

2025 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部/工芸科学部 : /School of Science and Technology/School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有/有 : /Available/Available
学域等/Field	/全学共通科目/全学共通科目 : /Program-wide Subjects/Program-wide Subjects	年次/Year	/1 年次/1 年次 : /1st Year/1st Year
課程等/Program	/基盤教養科目/人間教養科目(2023 年度以前入学者) : /Liberal Arts/Liberal Arts(Course for students enrolled before 2023 academic year)	学期/Semester	/第 4 クォータ/第 4 クォータ : /Fourth quarter/Fourth quarter
分類/Category	//基本教養 : //Foundations in Liberal Arts	曜日時限/Day & Period	/月 3 : /Mon.3

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	10321302			
科目番号 /Course Number	10360003			
単位数/Credits	1			
授業形態 /Course Type	講義：Lecture			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	医学概論Ⅱ（4 Q）：Introduction to Medicine II			
担当教員名 / Instructor(s)	/(橋本 直哉)/他：HASHIMOTO Naoya/etc.			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher	○	病院・診療所における医師としての臨床業務	
科目ナンバリング /Numbering Code	B_PS1250			

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	わが国で西洋医学を導入し高等医学教育が開始されたのは、明治維新のころ東京帝国医科大学に加えて、京都府立医科大学の前身である京都府医学校（京都療病院）を含めた府県立の医学校が誕生して以降のことでした。現在では 82 校の大学医学部／医科大学が存在し、医学の進歩に貢献するとともに国民保健・地域医療を支えています。本講義は、現代の医学部教育について紹介する目的で、本学の基礎医学、社会医学、そして臨床医学の各医学科講義から抜粋した講義をシリーズ化し、歴史背景や最先端医学上の課題について概説します。これにより、医学系学生はもとより、医学系以外の学生諸君にも医学そのものや医学教育課程の理解を深めていただき、大学間の相互交流にも寄与することをその目的としています。
英	

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	医学の全体像を把握し、その教育課程の基本を理解し、説明できる。 医学と自分の将来進む専門分野との関わりを探り、それに対する意見を述べることができる。 自分や家族との関わりの中で、医学・医療のあるべき姿について考え、自分の意見を述べることができる。
英	

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)
--

日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日 英	第 1 回	感染症との闘い～これまでとこれから～
2	日 英	第 2 回	日本の医療はこうなっている～放射線科医の視点～
3	日 英	第 3 回	循環器内科学総論～人は血管とともに老いるのか？心臓・血管を長持ちさせるにはどうすれば良いのか？～
4	日 英	第 4 回	医学の枠を超えよ～医工連携が支える呼吸器診療の未来～（オンデマンド）
5	日 英	第 5 回	小児科学～小児の成長、発達から学ぶこと～
6	日 英	第 6 回	徐々に進化し Covid 禍で認知度があがった集中治療をふりかえる（オンデマンド）
7	日 英	第 7 回	超高齢社会を支えるリハビリテーション医学
8	日 英	第 8 回	手術で治せる脳の病気を見てみよう
9	日 英		
10	日 英		
11	日 英		
12	日 英		
13	日 英		
14	日 英		
15	日 英		

履修条件 Prerequisite(s)	
日	
英	

授業時間外学習（予習・復習等） Required study time, Preparation and review	
日	特になし
英	

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books	
日	【教科書】 特になし 【参考書】 講義において紹介する場合があります。

英	
---	--

成績評価の方法及び基準 Grading Policy

日	各講義後の小テスト結果（40％）、最終回講義で課す総合レポートの内容（60％）を合計した値を評点とし、60点以上である場合に合格とします。
英	

留意事項等 Point to consider

日	【オフィスアワー】 問い合わせ等がある場合は、本学教育支援課下鴨事務室(email:kyjim@koto.kpu-m.ac.jp、tel:075-703-4921)に連絡をお願いします。 【学生へのメッセージ】 医学は生命の仕組みの解明や疾病の理解と制御方法を探る「科学」であると同時に、人々の幸せな生活を追求する文理融合、超複雑系の実学です。 この授業では、「医学専門課程で取り扱われる重要な臨床課題や最先端医学」をテーマとし、診療・研究に従事する医学科教員がわかりやすく解説します。 医学部学生には「医学の早期導入・医の心と将来像の確立」に最適の講義シリーズです。他学部の学生さんには「自分の専門領域と医学との関連・連携」を捉え、 医学・医療のあるべき姿について考える重要な機会になります。幅広い専攻分野の学生諸君の聴講を期待します。
英	